



## その人らしい生き方を支えるために ～人生会議（アドバンス・ケア・プランニング）～

あなたは終活してますか？  
あなたの大切な人はどうですか？



この頃よく耳にする終活

生まれたことにより、死は避けられないことです。  
いつかは誰にでも死が訪れます。  
死が訪れるまでの間を、悔いのない自分らしい生活を送り人生を  
全うすること。そして死に対して、真正面から積極的に向き合う  
ことは、大切だと思いませんか？

人生の最期の時間を自分らしく過ごすために、生前から用意して  
おくことが、自分にとっても家族にとっても大切なことです。  
しかし、最期の時間と言っても人により終末の時期や時間に違いが  
あります。できるうちに考えておくことにより、やらなくてはなら  
ない作業を整理することもできます。

だからこそ、今、考えてみませんか？  
それが、人生会議（アドバンス・ケア・プランニング）の  
考え方なのです。

最期のその時まで、その人らしく生活していけるよう  
みんなで支えていきたいですね。



緩和ケア認定看護師 新宮久子

## 当院の集中治療室のご紹介

当院の集中治療室（HCU）は、患者さんは4人まで入室  
できるようになっています。入室される患者さんの多くが  
全身麻酔で手術をされた方で、術後の状態が安定されるま  
で経過をみています。その他には、呼吸不全で人工呼吸器  
を装着される方や腎機能障害で持続透析を行っている方、  
救急外来から重症な患者さんなどが入院します。

一般的なHCUでは、患者さん4名に看護師1人以上配置  
することになっています。しかし当院では、看護師1人が  
患者さん1～2名を受け持ち、患者さんのそばで細かく観察  
を行い、必要な看護がすぐにできるような体制を取って  
います。様々な病気を抱えた患者さんの病態を理解するた  
めに勉強したり、急変時にスムーズに対応できるように訓練  
したりしています。そして、看護部の理念でもある『温か  
みのある個別的な看護が提供できる』よう患者さんに気を  
配っています。

患者さんが安心して安全に過ごされ、回復されて病棟に  
移動できるように他の職種の方々とも協働しています。

私は集中ケア認定看護師として、集中治療室で働きなが  
ら、より質の高い看護が提供できるよう病棟や集中治療室  
で働く看護師への支援を行っています。



集中ケア認定看護師 水田麻美